

守山市では、ごみの減量化に積極的に取り組んでおられる市内事業所様の事例を紹介しています。第5回目となる今回は、株式会社オイシ様の取り組みを紹介します。ごみ減量への取組の参考としていただき、更なるごみの減量化にご協力をお願いします。

株式会社 オイシ 滋賀工場

事業所概要

事業所名	株式会社 オイシ 滋賀工場
所在地	守山市大門町309-1
従業員数	約230名
主な事業内容	食品製造業

ごみ減量化に向けた取組み

1. バイオ式コンポスターの導入による食品廃棄物の減量化

令和4年5月にYANMAR社様のバイオ式コンポスター（生ごみを堆肥化する機械）を導入し、毎日100kgの生ごみを堆肥化されています。その堆肥は取引先のリサイクルセンターで成分調整後に製品化され、農業の土づくりや野菜生産などに有効活用されています。



生ごみ



コンポスター



堆肥化

2. カミナシ導入によるペーパーレス化の推進

令和5年6月にカミナシ社様と包括的なパートナーシップ契約を締結し、製造工程における記録や管理全般をタブレットに入力にすることで、ペーパーレス化に取り組んでおられます。また、導入により書類整理や記録チェックにかかる手間も削減され、業務効率化にもつながっているとのこと。



手書き(カミナシ導入前)



製造工程でのカミナシ活用の様子

3. ごみの分別方法のマニュアル化

ごみの分別マニュアルを作成し、ごみ保管庫や工場の各所に掲示されています。汚れていない紙ごみは分別し、資源として活用されています。また、資源ごみ専用のかご台車を準備するなど、分別を徹底しておられます。



ごみ保管庫内の様子

取組みの効果

1. バイオ式コンポスターの導入により、年間約 36 トンの生ごみの削減及び再資源化に貢献
2. カミナシ導入により、帳票類の削減と保管スペースの削減及び各製造工程での業務効率化と確認業務の精度向上
3. ごみ分別方法のマニュアル化により、分別方法の周知徹底と環境意識の向上

事業所からのメッセージ

株式会社オイススからのメッセージ

オイススは「毎日に、おいしい発見」をキャッチフレーズに、食の常識を変え、地域社会に新たな食の価値を提供する、ミールデザインカンパニー（食をデザインする会社）を企業パーパスとして、兵庫県を中心に9工場を構え、食パンや調理パンをはじめ、パン用冷凍生地、サラダ、総菜、和菓子、洋菓子、米飯、麺類、チルドデザートなど、1日に約 1000 種類の商品を生産・提供する総合デイリーフーズメーカーです。また、量販店やコンビニなどに商品を展開するほか、阪神地区を中心に 40 店舗以上を数える直営・フランチャイズのベーカリーショップや、洋菓子ブランドも展開しています。

食品製造業界では SDGs に対する取り組みは特に重視されており、オイススの中で最新の工場である滋賀工場においても、食品ロスの削減や環境への取り組みは積極的に取り組んでおります。

ごみの排出そのものを削減すること、廃棄するものは適正に仕分けをすること、可能な限りリサイクルすることを今後も継続的に取り組み、ごみの減量化に努めます。引き続きご支援ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。